

コロナ禍の今、転職を考えている若者たちへ 東京建築カレッジで 建築の夢とやりがいを見つけよう！

今春入学生（第26期生）最終募集 締め切り迫る

カレッジ通信

編集・発行

東京建築カレッジ

授業見学
大歓迎！

TEL 03
(5950)
1771

最終募集日程

◆学校説明会

2月10日（水）
午後2時から
池袋校舎

◆応募締切

2月18日（木）

◆入学選考

2月24日（水）
午前9時半～
基礎学力考査・
作文・面接



東京建築カレッジでは、日本の気候風土に合った建築のあり方、専門従事者としての役割を学びます。
(写真は2020年夏、第24期生の林業研修)

入学応募を前提に、就職相談も歓迎
☎03・5950・1771

東京土建技術研修センター内 東京建築カレッジ

長期化するコロナ禍の影響で失職する人が増えています。また、将来に不安を感じて転職を判断する人も目立ちます。本校は、こうした方々からの問い合わせや入学相談に積極的に対応しています。

建設業界（土木・建築）

は担い手不足が深刻で、とりわけ建築技能労働者は高齢化が進み若年層の入職促進と育成が緊急の課題とされています。

転職者に学びの場を保障する 就職先を募集します。

東京建築カレッジは、建設業に従事していなければ入学できません。少なくとも入学式以降、建設の何らかの事業所に所属していなければ東京建築カレッジの研修生になることはできません。

このため、東京建築カレッジは無料職業紹介所（所長＝小林謙二学校長、ハローワーク池袋に登録）を開設し、採用後に本校の2年間の教育プログラム参加を社員に保障する中小建設事業主を募集しています。

登録事業所になれば、学校の入学広報活動を新人採用に生かします。①労働基準法等法令を守ること、②ハローワークに求人申込書を出し求人票を公式に掲出できること、③カレッジの学費の全額会社負担などが条件です。詳しくはお問い合わせください。

カレッジ
無料職業
紹介所

私たちは、新たに建築の世界で羽ばたこうと考

えている若者を応援し、その第一歩を東京建築カレッジで踏み出してほしいと願っています。

多彩な基礎教育

本校では、環境にやさしい木の建築空間の魅力やビジネスの広がりを実感できます。家づくりの計画・設計から施工、お客様との対話、新時代の工務店経営のヒントまで幅広く学べます。数学やCAD（コンピュータ支援設計）の基礎講座、左官やタイル、塗装など各専門工事職の体験授業

もあります。

建築士への近道

カレッジ生は卒業後、すぐに一級建築士試験を受験できます。二級建築士・木造建築士試験は合格後、すぐに免許登録もできます。大学の建築学科や建築系専門学校への進学でも同じメリットが得られますが、本校を社員教育に位置付ける会社に就職できれば、学費の自己負担なしで特典が得られます。

25人まで入学できます。2月1日現在、16人の入学が決まっています。残りの9人の枠を2月2日と2月24日の入学選考会で決定します。応募者が9人を超えるときは確実に選抜となります。あらかじめご了承ください。

入学案内・募集要項は

こちらに！

お問い合わせは
お気軽に！



学校公式
サイトの
アクセス

コロナ感染者発生で休校措置

1月10日、東京建築カレッジ関係者で新型コロナウイルス陽性者が発生しました。本校と職業訓練法人 東京土建技術研修センターは、感染拡大防止を第一に考え、ただちに池袋校舎の休館措置を取り、校舎消毒も実施しました。これにより本校の1月14日～16日の授業は中止・延期しました。2年生（第24期生）の技能照査試験など重要な学事日程は変更しました。

本校研修生には、授業再開後の朝礼や終礼で、今回の事実経過と教訓を伝え、新型コロナウイルス感染を予防するために今、何が大切か、各自が気をつけるべき要点を学びあいました。

本校は、一昨年は台風直撃によりカレッジ祭中止、昨年は新型コロナウイルス感染拡大防止のために奈良研修や公開講座を中止しました。災害に直面した時、人はどのように対処していったら良いのか、これからの建設業の担い手を育てる教育機関として、コロナ禍からも学ぶ姿勢も貫いていきたいと考えます



集中して練習する第24期生（2年生）

照査試験」です。

2年生の授業から

本校が修了（卒業）試験に位置付けているのが「技能照査試験」です。「実技」と「学科」で構成し、実技試験は「化粧棒隔木」（寄棟屋根の角の構造）が課題です。原寸図、墨付け、加工、

組み立ての各段階を厳正に審査します。大工職はもちろん、大工以外の職種でも好成績を出せば、現場で一目置かれるようになります。今期は2月6・7日に実施します。別の日に実施する学科試験にも合格すれば、卒業時に「建築大工技能士補」の称号が与えられ、2級建築大工技能検定の学科試験が免除になります。

もうすぐ「技能照査試験」

他では味わえない貴重な体験

25期 実習棟実習は棟上げ段階へ「上棟の儀」は1月30日(土)に実施



手刻みで部材を用意し、自分たちで組み上げる実習棟実習は、東京建築カレッジの教育の根幹です。1月30日、今期の上棟1日目の授業を行いました。写真。



今の新築現場はプレカット材の組み立てばかりで、下小屋（「作業場」）を持たない工務店も少なくありません。建築業界に就職しても木造建築の手法（わざ）

が若い世代に継承できない恐れがあります。こうした点から認識を共有する多くの中小建設会社が手道具・手刻み重視の本校の教育を高く評価しています。

上棟の儀でクラスを代表して祝詞（のりと）を読み上げたのは、設計事務所で働きながらカレッジで学んでいる女性。伝統的な大工技術の学習は大工以外の職種でも大切であると感じて、大工技能検定の自主勉強にも取り組んでいます。

1年生の授業から

当面の主な日程「休校後に再設定した日程」

24期生「技能照査試験」
実技試験 2月6日（土）・7日（日）
学科試験 2月20日（土）
※見学はできません。

建築構造実験
2月11日（木） 江東実習場
25期生実習棟を使用した構造実験です。

24期生 卒業制作発表会
3月13日（土）午後 池袋校舎
自由テーマで計画、設計、施工を行ってきました。※感染拡大防止対策のため、一般の方の見学はできません。

第3回OJT報告会
3月20日（土）午後 池袋校舎
1年生、2年生合同で、各自が現場で学んだことを報告しあいます。※感染拡大防止対策のため、一般の方の見学はできません。

24期生 修了式(卒業式)
3月27日（土）池袋校舎
※感染拡大防止対策のため、一般の方の見学はできません。